



三中コミスク便り

第1号

令和7年5月発行
発行責任者
CSディレクター

令和7年度 コミュニティ・スクール（CS）活動報告

第1回学校運営協議会を開催しました

4月23日に行われた第1回学校運営協議会では、学校運営基本方針の承認や学校いじめ防止基本方針、学校評価アンケートの質問項目、学校運営協議会の本年度の目標、夢育やらまいか事業について熟議しました。主に、学校いじめ防止基本方針、学校評価アンケートの質問項目、学校運営協議会の本年度の目標について、委員の皆さんより多くのご意見をいただきましたので紹介します。

令和7年度第1回 三ヶ日中学校学校運営協議会



高橋会長の挨拶



地域とともにある学校づくり
の実現に向けて

▶学校いじめ防止基本方針及び学校評価アンケートの質問項目について

民生委員・児童委員連絡協議会が開かれることになっているが、そこでの情報交換が大変有意義である。様々な問題についての情報が把握できる。(委員)

PTA 総会でいじめや虐待に関する情報発信を行っている。「子どもSOS」のお知らせもしているので、それらの活用も考えられる。(教員)

「計画的に学習を進めている」という質問の評価が低い、その理由をどのようにとらえているのか。(委員)

生徒個人が抱える学習課題や家庭学習には、おのずと違いがあるので、教師が求める計画性との差が生まれるのかもしれない。(教員)

いじめ防止のための組織作りはもちろん大切であるが、教師が生徒や保護者の信頼を得ることができれば、いじめの相談もしやすくなる。教師の力量を高めていくことがより重要である(委員)

アンケートは令和3年から継続されていて、移り変わりがよく分かるので、このままでよいと思う。(委員)

「計画的に学習する」という表現には、学習のゴールというか目標が漠然としているところがあるので、そこをはっきりとさせて質問の表現を変えれば、評価結果も変わるのではないか。(委員)

◆貴重なご意見をありがとうございます。
今後の活動に生かしていきます。

▶学校運営協議会の本年度の目標について

- 「特色ある教育活動」を充実させ、「魅力ある三ヶ日中」にしていくための支援や協力について話し合っていくことでよいと思う。(委員)
- 私立中学の部活動の様子を見聞きすると、部活動の地域移行による変化と効果についても三ヶ日中からの情報発信は重要だと思う。(委員)
- SDGsに関わる活動や総合的な学習の時間の活動を、地域の方々にできるだけ知ってもらいたい。学校の活動を伝えて、地域の方々の関わりを増やせていけたらよいと思う。学校と関わる人を増やしていくことが重要である。(委員)

→「安心して通わせられる学校」「魅力ある三ヶ日中」などを目標の中にすえて、本年度の取り組みの重点を決めていきたい。また、部活動の地域移行への対応や地域の人材活用についても目標の中でふれていきたい。(教員)



学校運営協議会委員のご紹介（10名）

高橋一浩【会長】…三ヶ日中学校同窓会 会長
 御園 崇【副会長】…三ヶ日青年の家所長
 渥美浩明 …三ヶ日まちづくり協議会事務局長
 外山昭博 …学校後援会会長（連合自治会会長）
 岡本和久 …BLUE LAKE Project 代表
 長坂恭輔 …長坂養蜂場 専務取締役
 寺田祐真 …三ヶ日中学校支援コーディネーター
 清水久美子…東地区主任児童委員
 清水巨久 …三ヶ日中学校PTA 会長
 鈴木あゆみ…三ヶ日中学校保護者

保護者、地域の皆さんの御理解、御協力をお願いいたします

学校運営協議会開催日程

第2回	7月 9日（水）	14：30～	協議内容 総合的な学習の時間、部活動の地域移行
第3回	11月 21日（金）	14：30～	協議内容 総合的な学習の時間、部活動の地域移行 生徒の現状と今後の課題
第4回	2月 4日（水）	14：30～	協議内容 学校関係者評価、運営協議会自己評価、 来年度の学校運営方針